



2024年4月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年3月7日

上場会社名 株式会社ビューティガレージ 上場取引所 東
 コード番号 3180 URL <https://www.beautygarage.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役CEO兼COO (氏名) 野村秀輝
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員経営管理グループ統括 (氏名) 齋藤高広 (TEL) 03-6805-9785
 四半期報告書提出予定日 2024年3月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2024年4月期第3四半期の連結業績(2023年5月1日~2024年1月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年4月期第3四半期	21,662	13.2	1,170	40.4	1,180	41.0	774	43.3
2023年4月期第3四半期	19,133	11.6	834	6.3	837	6.7	540	26.6

(注) 包括利益 2024年4月期第3四半期 784百万円(40.5%) 2023年4月期第3四半期 558百万円(24.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年4月期第3四半期	61.25	—
2023年4月期第3四半期	42.78	—

(注) 2023年11月1日付で1株につき2株の割合で株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益を算定しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年4月期第3四半期	12,732	6,820	52.1
2023年4月期	12,063	6,244	50.0

(参考) 自己資本 2024年4月期第3四半期 6,638百万円 2023年4月期 6,036百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年4月期	—	0.00	—	20.00	20.00
2024年4月期	—	12.00	—	—	—
2024年4月期(予想)	—	—	—	6.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 2023年11月1日付で普通株式1株につき2株の割合で株式分割を行ったため、2024年4月期の1株当たり期末配当金については、当該株式分割の影響を考慮した金額を記載しております。株式分割を考慮しない場合の2024年4月期の1株当たり期末配当金は12円となります。

3. 2024年4月期の連結業績予想(2023年5月1日~2024年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,158	14.1	1,561	15.0	1,563	15.4	943	9.0	74.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社(社名) 一、除外 一社(社名) 一
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
 - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
 - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
 - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年4月期3Q	12,752,000株	2023年4月期	12,752,000株
② 期末自己株式数	2024年4月期3Q	101,502株	2023年4月期	119,936株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2024年4月期3Q	12,643,418株	2023年4月期3Q	12,627,669株

(注) 2023年11月1日付で1株につき2株の株式分割を行っております。このため、前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	5
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	6
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、インバウンド需要の回復による観光業界の特需や株高など明るい話題もありましたが、更なるインフレの進行や中国の景気減速に伴う輸出産業の停滞、能登半島地震の発生など引き続き厳しい景況感で推移致しました。

美容サロン業界におきましては、ハレの日需要など徐々にコロナ禍前の状態に戻ってきており、来店客数の増加や顧客単価の上昇など、緩やかではありますが回復基調が続いております。

そのような状況下、当社グループではサロンビジネスの繁栄に貢献するべく、取扱商品数の拡大、利便性の向上、提供サービスの強化等に努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は21,662,150千円（前年同期比13.2%増）、売上総利益は5,489,394千円（前年同期比12.7%増）、営業利益は1,170,755千円（前年同期比40.4%増）、経常利益は1,180,400千円（前年同期比41.0%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は774,404千円（前年同期比43.3%増）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①物販事業

物販事業におきましては、インターネット通販サイト「BEAUTYGARAGE Online Shop」、全国主要都市のショールーム&ストア+法人営業チーム、各グループ会社を通して、理美容機器や化粧品・消耗品等のプロ向け美容商材を、国内外の理美容室、エステサロン、リラクゼーションサロン、ネイルサロン、アイラッシュサロン等向けに提供しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、商品ラインナップの拡充とECサイトの更なる進化・改善に努めるとともに、WEBマーケティングにも注力し、美容商材流通のプラットフォームとしての役割を強化してまいりました。

この結果、物販事業全体としての売上高は17,973,563千円（前年同期比14.3%増）、セグメント利益は1,053,551千円（前年同期比49.6%増）となりました。

②店舗設計事業

店舗設計事業におきましては、連結子会社である株式会社タフデザインプロダクトにより、東京・金沢・名古屋・大阪・福岡の5拠点において店舗設計・工事施工管理を提供しております。トレンドを捉えたデザイン性の高い店舗設計の提案を行うことで美容サロンにおける独立開業を目指す顧客から高い支持を得ており、新規開業顧客に加えて、大手チェーン店本部からの受注も獲得してまいりました。当第3四半期連結累計期間におきましては、美容サロンを中心に順調に案件を獲得する一方で大型案件数の減少もあり平均顧客単価が下落しました。

この結果、当事業の売上高は2,274,961千円（前年同期比1.0%増）、セグメント利益は88,916千円（前年同期比22.3%減）となりました。

③その他周辺ソリューション事業

その他周辺ソリューション事業におきましては、ビューティサロンの開業と経営に必要なサポートとして、開業プロデュース、居抜き物件仲介、決済支援、集客支援、講習・アカデミー、損害保険、システム導入支援、店舗リース、M&A仲介、提携ビジネスカード、低コスト電力の供給、マーケティング支援サービス等の各種ソリューションサービスを、各種専門WEBサイトと全国主要都市のショールームと法人営業部隊、各グループ会社を通して提供しております。

当第3四半期連結累計期間におきましては、店舗リース、提携ビジネスカード、損害保険を中心に各サービスが堅調に伸長したことにより、当事業の売上高は1,413,624千円（前年同期比22.3%増）、セグメント利益は178,897千円（前年同期比14.4%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は、前連結会計年度末に比べて2.9%増加し、10,019,695千円となりました。これは、主に現金及び預金と売上債権は減少したものの、棚卸資産の増加があったことによるものであります。

(固定資産)

当第3四半期連結会計期間末における固定資産は、前連結会計年度末に比べて16.7%増加し、2,712,646千円となりました。これは、主に有形固定資産及び無形固定資産の償却による減少があったものの、投資その他の資産が増

加したことによるものであります。

(流動負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は、前連結会計年度末に比べて8.4%減少し、4,087,620千円となりました。これは、主に仕入債務と未払法人税等の減少によるものであります。

(固定負債)

当第3四半期連結会計期間末における固定負債は、前連結会計年度末に比べて34.5%増加し、1,824,049千円となりました。これは、主に長期借入金と契約負債の増加によるものであります。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産は、前連結会計年度末に比べて9.2%増加し、6,820,672千円となりました。これは、主に配当金の支払に伴い利益剰余金の減少202,223千円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上に伴い利益剰余金の増加774,404千円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年6月8日に公表いたしました通期の連結業績予想の修正は行っておりません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年4月30日)	当第3四半期連結会計期間 (2024年1月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,383,182	2,931,867
受取手形及び売掛金	2,662,700	2,424,513
リース投資資産	188,990	231,808
営業投資有価証券	179,659	173,984
商品及び製品	2,562,505	3,154,766
仕掛品	106,504	185,597
前渡金	162,193	282,625
その他	509,071	646,652
貸倒引当金	△14,883	△12,120
流動資産合計	9,739,925	10,019,695
固定資産		
有形固定資産	377,523	348,567
無形固定資産		
ソフトウェア	308,956	293,058
のれん	277,712	225,305
その他	23,539	60,678
無形固定資産合計	610,208	579,042
投資その他の資産	1,336,161	1,785,036
固定資産合計	2,323,893	2,712,646
資産合計	12,063,819	12,732,341
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,752,390	1,525,732
短期借入金	15,000	5,000
1年内返済予定の長期借入金	454,237	580,136
未払金	413,393	383,873
未払法人税等	321,576	159,966
前受金	632,438	776,548
賞与引当金	79,629	219,802
その他	794,649	436,561
流動負債合計	4,463,314	4,087,620
固定負債		
長期借入金	769,311	1,174,662
退職給付に係る負債	5,865	5,183
契約負債	212,833	248,583
資産除去債務	65,163	65,208
その他	302,699	330,411
固定負債合計	1,355,871	1,824,049
負債合計	5,819,186	5,911,669
純資産の部		
株主資本		
資本金	768,385	768,385
資本剰余金	771,686	794,585
利益剰余金	4,586,557	5,158,738
自己株式	△95,247	△80,608
株主資本合計	6,031,381	6,641,100
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	—	△0
為替換算調整勘定	5,389	△2,753
その他の包括利益累計額合計	5,389	△2,753
非支配株主持分	207,862	182,325
純資産合計	6,244,632	6,820,672
負債純資産合計	12,063,819	12,732,341

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)
売上高	19,133,359	21,662,150
売上原価	14,260,580	16,172,755
売上総利益	4,872,778	5,489,394
販売費及び一般管理費	4,038,777	4,318,638
営業利益	834,000	1,170,755
営業外収益		
受取利息及び配当金	712	6,110
為替差益	137	4,897
受取手数料	3,028	7,557
債権譲渡益	6,098	3,682
その他	8,440	2,754
営業外収益合計	18,417	25,003
営業外費用		
支払利息	3,479	5,200
貸倒引当金繰入額	8,000	—
チャージバック損失	1,208	7,594
その他	2,621	2,563
営業外費用合計	15,309	15,358
経常利益	837,108	1,180,400
特別利益		
固定資産売却益	46,431	—
特別利益合計	46,431	—
特別損失		
投資有価証券評価損	3,291	—
関係会社株式売却損	—	27,737
特別損失合計	3,291	27,737
税金等調整前四半期純利益	880,247	1,152,662
法人税、住民税及び事業税	355,381	399,582
法人税等調整額	△34,423	△37,925
法人税等合計	320,958	361,656
四半期純利益	559,289	791,006
非支配株主に帰属する四半期純利益	19,057	16,601
親会社株主に帰属する四半期純利益	540,231	774,404

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)
四半期純利益	559,289	791,006
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	—	△0
為替換算調整勘定	△624	△6,117
四半期包括利益	558,664	784,888
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	540,190	766,262
非支配株主に係る四半期包括利益	18,473	18,626

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2022年5月1日 至 2023年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソ リユーション 事業	計		
売上高						
理美容機器・用品	6,401,406	—	—	6,401,406	—	6,401,406
化粧品等	8,912,393	—	—	8,912,393	—	8,912,393
金属スチール家具	410,822	—	—	410,822	—	410,822
その他	—	2,253,165	1,155,571	3,408,737	—	3,408,737
顧客との契約から生じる収益	15,724,621	2,253,165	1,155,571	19,133,359	—	19,133,359
外部顧客への売上高	15,724,621	2,253,165	1,155,571	19,133,359	—	19,133,359
セグメント間の内部売上高 又は振替高	16,367	15,547	9,950	41,865	△41,865	—
計	15,740,988	2,268,713	1,165,521	19,175,224	△41,865	19,133,359
セグメント利益	704,183	114,466	156,317	974,967	△140,966	834,000

(注) 1. セグメント利益の調整額△140,966千円には、セグメント間取引消去21,508千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△162,474千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第3四半期連結累計期間(自 2023年5月1日 至 2024年1月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報並びに収益の分解情報

(単位：千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	物販事業	店舗設計事業	その他周辺ソ リューション 事業	計		
売上高						
理美容機器・用品	6,995,138	—	—	6,995,138	—	6,995,138
化粧品等	10,620,569	—	—	10,620,569	—	10,620,569
金属スチール家具	357,855	—	—	357,855	—	357,855
その他	—	2,274,961	1,413,624	3,688,586	—	3,688,586
顧客との契約から生じる収益	17,973,563	2,274,961	1,413,624	21,662,150	—	21,662,150
外部顧客への売上高	17,973,563	2,274,961	1,413,624	21,662,150	—	21,662,150
セグメント間の内部売上高 又は振替高	12,668	1,846	3,671	18,185	△18,185	—
計	17,986,232	2,276,807	1,417,295	21,680,335	△18,185	21,662,150
セグメント利益	1,053,551	88,916	178,897	1,321,365	△150,609	1,170,755

(注) 1. セグメント利益の調整額△150,609千円には、セグメント間取引消去23,856千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△174,465千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。